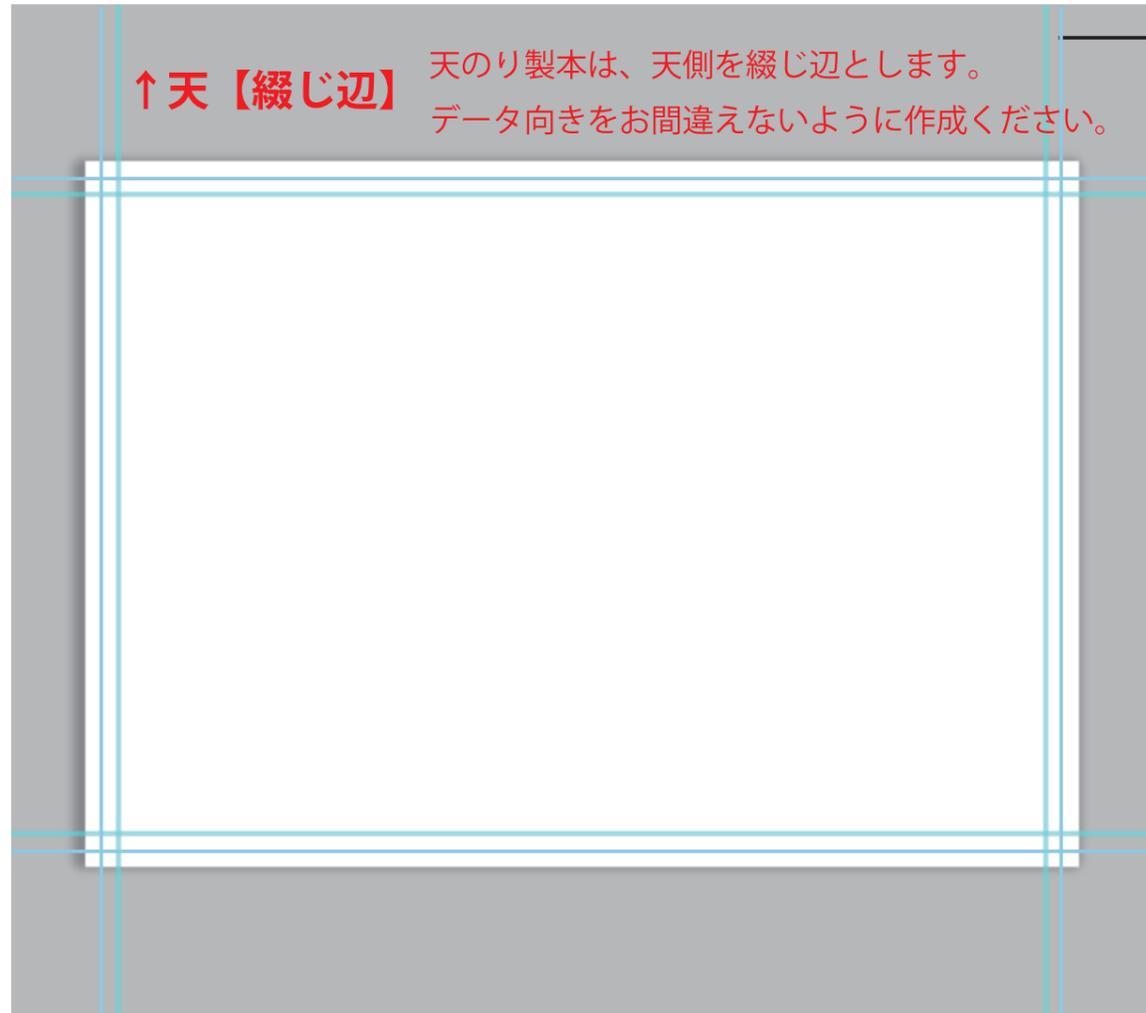


Photoshop用 天のり製本 テンプレートガイド



● ガイドラインについて

一番外のガイドラインは、「印刷可能範囲ライン」です。
印刷可能範囲ラインより外側は印刷されません。
切れてはいけないものは印刷可能範囲ラインより内側に入れてください。

※ 保存の際レイヤーは必ず統合してください。
非表示レイヤーを残したままのご入稿はお避け下さい。

天のり製本のオリジナルサイズでのご入稿はテンプレート同様に
仕上がりサイズ+塗り足し1辺3mmプラスで作成ください。
例:100×100仕上げであれば106×106で作成。

● 色の指定について

ファイル名は、「omote_miz.jpg」「ura_ku.jpg」のように
カラーチップのアルファベット表記を入れてください。



限定インク

限定インクは一定期間ごとに色が変わる特別インクです。
ご利用の際はご注意のうえご利用ください。
インクの色味につきましては、レトロ印刷のHPにて
ご確認いただけます。

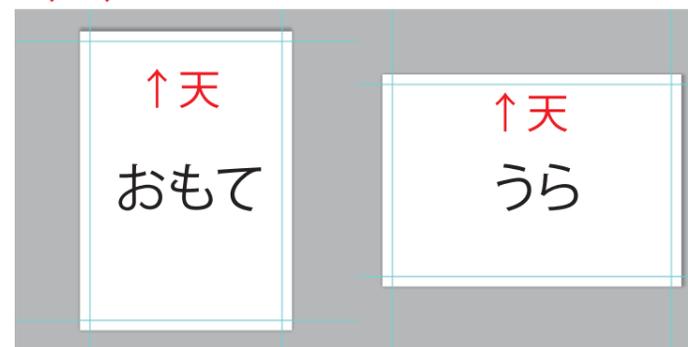
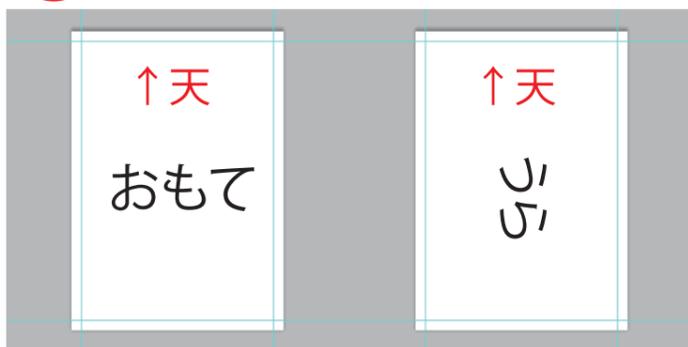
※天のり製本『金インク』は使用不可です。

● テンプレートの天地について

PSDデータのテンプレートには天地の表記がありませんが、テンプレートの
天地向きを入稿の天地指示として確認します。
作成原稿の天地に合わせて縦・横のテンプレートを使い分けてください。
※表裏の各面で天地向きが異なる仕様の場合は以下のご入稿ください。

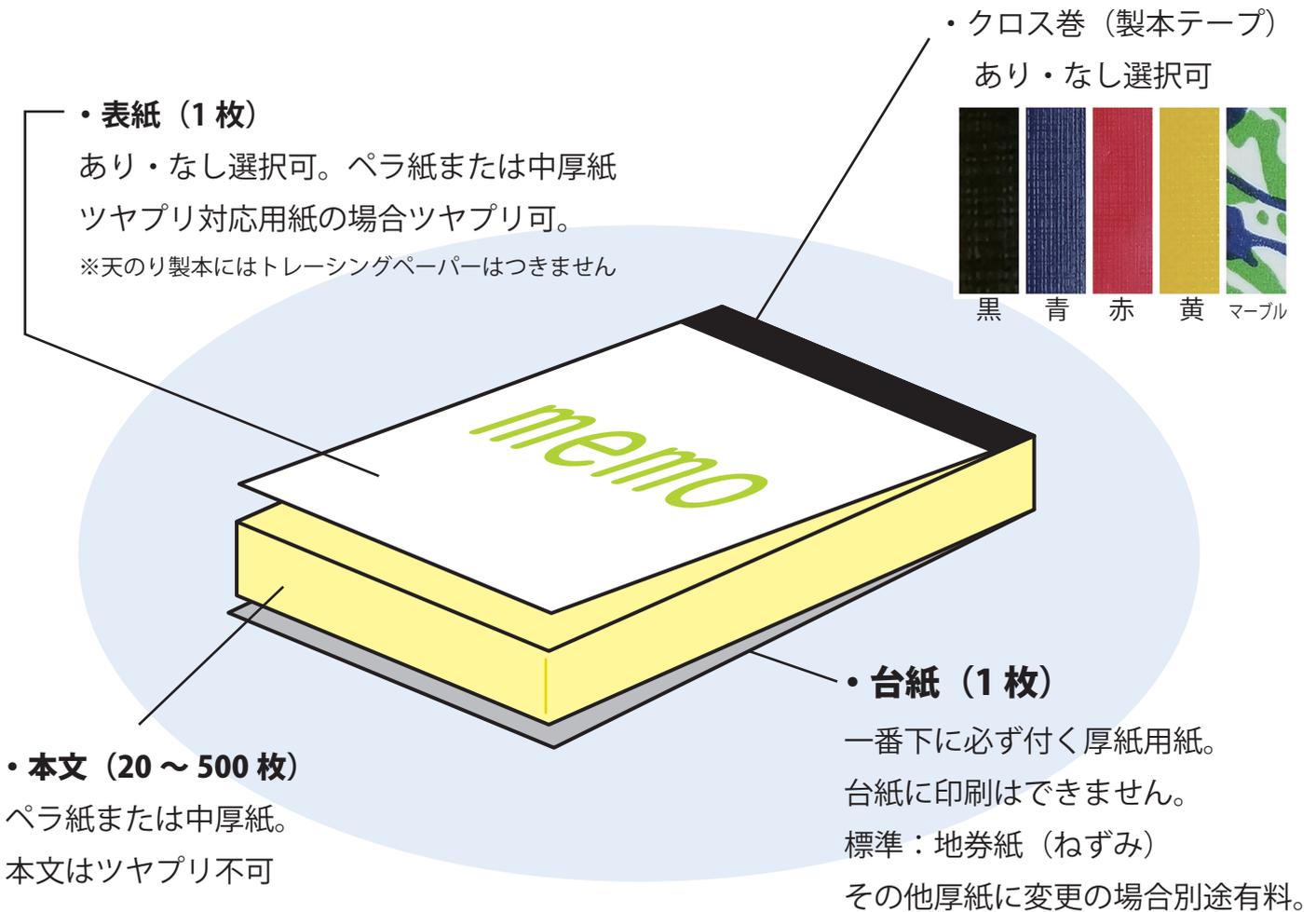
○ 各面で天地が異なる場合でも
テンプレートの向きを1つに揃えてください。

✗ 各面でテンプレート向きを変えると
印刷する時に天地がわからなくなります

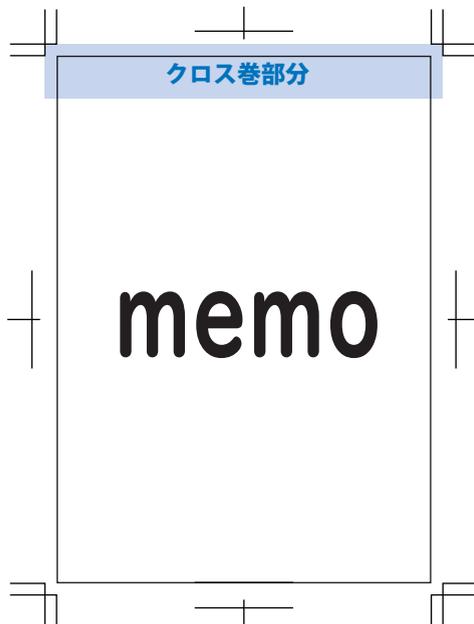


天のり製本について

天のり製本は束ねた用紙の側面に製本のりを使って固定する製本加工です。
用紙はペリペリと剥がせるのでメモパッドや伝票のような使い方ができます。



↑天【綴じる辺】



データの作成について

指定サイズ内であれば自由にサイズを決めていただけます。
表紙 + クロス巻の仕様の場合は上部約 10mm がテープで隠れますのでご注意ください。

基本的にデザインの天側を綴じ辺としますので、データの作成時に向きをお間違えないようにご注意ください。

データは表紙があれば表紙と本文、色数ごとに分けて作成してください。

表紙版のデータなら → [Tennori_hyoushi_aka.ai](https://tennori-hyoushi-aka.ai) のように表紙と本文、色指示が分かるように名前を付けてください。

天のり製本『メモ帳セット』や『レターパッドセット』の様に仕様が固定されているものはテンプレート内のトンボに収まるようにデザインを配置してください。